

目標達成計画

作成日: 令和 1年 6月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における避難訓練や消防訓練を、利用者と共に年に2回、消防署指導の下で行っている。災害用の備蓄・備品は、隣接する母体施設に整えている。夜間を想定した避難訓練について、連合会長と協力の約束はしているが、訓練への参加はまだできていない。	職員が利用者を安全な処まで誘導した後の見守りを、近隣の方をお願いする等、いざという時に混乱しないよう、夜間を想定した訓練が望まれる。	運営推進会議等を活用し協力を要請。消防立ち合いの合同訓練など、参加いただく。	6ヶ月
2	40	食事は、給食会社の弁当を提供している。味付けや食材形態については、利用者の意見を聞きながら調整している。利用者の殆どが男性のためか、雑談はあまりない。職員は傍で見守りに徹していて、家庭的な雰囲気はあまり感じられない。	利用者にとって、食事が楽しくなるような支援が必要である。月に一度は、利用者の好みを聞きながらともに調理し、利用者と職員が同じ食卓を囲んで同じものを楽しく食べる団欒の場にすることが望まれる。	糖尿病の患者もいて、一律にイベントを行うにはリスクが伴う。主治医と相談しながら、まずは食事時の会話を増やすようにし、おやつなどを楽しんで召し上がっていただける雰囲気を作ることから始める。	10ヶ月
3	49	外出の機会は、通院している母体の病院や系列のデイサービス施設への訪問が多い。家族等のいる利用者は協力を得て、できるだけ外出の機会を増やすようにしている。事業所は、今後、駐車場の清掃からはじめて、近辺の行動の清掃活動を、散歩の一環として行う計画をしている。	通院やデイサービス訪問を散歩に代用するには、すぐ傍なので少し物足りない。計画中の公道の清掃活動を実現し、外出を充実してほしい。	施設に残る入居者・スタッフなど考慮しつつ、駐車場の掃除を全員で楽しめるようにする。その後、外側駐車場へ活動の場を広げていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。